



■工学プロジェクト（学内企業実習）

工学プロジェクトは、産学連携による実践型カリキュラムの1つです。

通常のインターンシップと違い、企業人が大学に出向き、学生が1日社員としてグループワークを行う科目で、企業から与えられた課題をグループで解決し、就業するために必要な能力を身に付けることを目的とします。

◆実習前指導

6/8, 7/13, 7/27

実習前指導では創成活動の基礎を学ぶと共に、グループワークにおいて、挑戦・創造・コミュニケーションの経験を積みました。

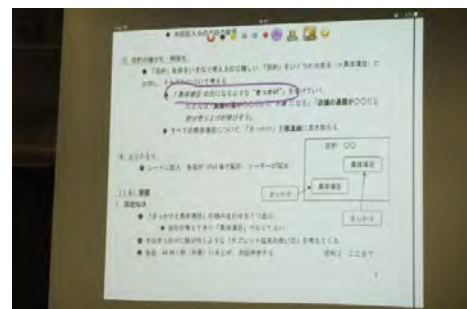
今年度の実習前指導の課題は、「高齢者にタブレット端末を使ってもらう」です。



まずは全体ガイダンス



初対面で緊張してるかな



課題は電子教材で



学生主体ですめます



アイデアをまとめていきます



みんなで意見を出し合って



アドバイスを参考に



できあがりでした



貼り出します



みんなの前で発表です



キーワードは一番下に隠しておきます



先生からのコメント

◆学内企業実習

9/8

参加した企業は、3社で、各社異なるテーマで実施しました。学生は、各社4チームに分かれ、課題に取り組んで、成果発表を行いました。

●電通東日本新潟支社

「新潟工科大学の広告をつくろう」

●NS・コンピュータサービス

「グローバルな多拠点ソフトウェア開発を成功させる」

●一正蒲鉾

「手に取りたくなるような包装・パッケージ」



製品の理解（試食）



タブレット画面を組み合わせる



企業ごとに発表です



最後に全体会です



優秀グループの発表です



学生からも質問が出ます

◆事後指導

9/28

「学内企業実習の活動でよかったこと」「学内企業実習で発表した内容で足りなかったもの」「学内企業実習で発表した内容をもっとよくするには、どうすればよかったか」についてグループ内で意見交換を行いました。

◆そして一言（内山 一穂 事務局長補佐・学務課課長／就業力育成事業部会員）



「工学プロジェクト」も毎年振り返りを行い、履修者がいかに就業力を高めることができるかを追及しています。

この授業の特徴は、学年を超えたチーム編成にあります。最初は、学年入り混じった6名程度のメンバーの自己紹介から始まります。個々のカラーが授業が進んでいく中で交錯し、それぞれのチームカラーとなって現れます。そこが、この授業のおもしろいところでもあります。

講師をお招きしての当日、事前学習を基にチーム全員で課題解決に取り組む学生たちは、普段は見せない顔つきです。学生たちの伸びしろを感じる瞬間です。

新潟工科大学 就業力育成事業部会（事務局：キャリア・産学交流推進課）
〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719 TEL:0257-22-8110 FAX:0257-22-8123
e-Mail: career-sangaku@adm.niit.ac.jp
職業人育成事業HP: <http://www.niit.ac.jp/SHUGYO/>
大学教育再生加速プログラムHP: http://www.niit.ac.jp/ap_business/

：バックナンバーはこちらのHPからダウンロード可能です